

第 49 回 広島県中学校陸上競技選手権大会

兼第 49 回全日本中学校陸上競技選手権大会標準記録突破指定大会要項

- 1 主 旨 本大会は、中学校教育の一環として、中学校生徒に広くスポーツ活動の機会を与え、競技力の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚をはかり、心身ともに健全な生徒を育成するとともに、相互の親睦をはかることにより中学校体育・スポーツの振興と競技力向上をねらう。
- 2 主 催 広島県中学校体育連盟 広島陸上競技協会
- 3 共 催 広島県教育委員会
- 4 後 援 (公財) 広島県スポーツ協会 広島県公立中学校長会 広島県 P T A 連合会
広島市教育委員会 (公財) 久保スポーツ振興基金
- 5 主 管 広島市陸上競技協会 広島市中学校体育連盟
- 6 会 期 令和 4 年 7 月 1 6 日 (土) ・ 1 7 日 (日) 学校受付は両日とも 7 : 4 0 ~
(開門は、両日とも 7 : 0 0)
- 7 日 程 1 6 日 競技開始 9 : 3 0 ~
1 7 日 競技開始 9 : 1 5 ~
※競技日程等の詳細については後日連絡する。
※開会式・閉会式および表彰式は行わない。

8 会 場 エディオンスタジアム広島 (広島広域公園陸上競技場)
〒731-3167 広島市安佐南区大塚西五丁目 1 - 1 TEL082-848-8484

9 競技種目 (1) 各郡市の代表数は次の通りとする。(個人種目・リレーとも)

参加制限

代表数	8	5	4	3	2
郡市名	広島	福山	呉 東広島 尾道	大竹・廿日市 三原 三次 安芸・江田島	山県 安芸高田 豊田・竹原 世羅 府中 神石 庄原

(2) 令和 4 年 3 月 2 6 日 (土) 以降、令和 4 年 6 月 1 2 日 (日) までの公式大会 (陸上競技協会主催等の大会・記録会) において下記標準記録を突破した者。

男子	1 年 生	1 0 0 m (13.24-13.0)	1 5 0 0 m (4.59.00)
	2 年 生	1 0 0 m (12.24-12.0)	1 5 0 0 m (4.36.00)
	3 年 生	1 0 0 m (11.94-11.7)	1 5 0 0 m (4.28.00)
	共 通	2 0 0 m (24.64-24.4)	4 0 0 m (56.54-56.4) 8 0 0 m (2.10.00)
		3 0 0 0 m (9.36.00)	1 1 0 mH (18.64-18.4)
		4 × 1 0 0 mR (48.04-47.9)	走高跳 (1m60) <u>棒高跳 (2m40) ※変更</u>
		走幅跳 (5m60)	砲丸投 (5kg:9m00 4kg:10m50) 四種競技 (1700 点)
女子	1 年 生	1 0 0 m (14.34-14.1)	8 0 0 m (2.42.00)
	2 ・ 3 年	8 0 0 m (2.28.00)	2 年 生 1 0 0 m (13.84-13.6)
	3 年 生	1 0 0 m (13.64-13.4)	
	共 通	2 0 0 m (28.24-28.0)	1 5 0 0 m (5.02.00)
		1 0 0 mH (17.84-17.6)	4 × 1 0 0 mR (54.24-54.1) 走高跳 (1m40)
		走幅跳 (4m50) 砲丸投 (9m00)	四種競技 (1700 点)

(3) 四種競技については、上記の標準記録を 4 種目中 3 種目以上突破した者も含む。

(4) 一人 2 種目以内 (リレーは除く) とする。

(5) 各学年とも、学年種目および共通種目のいずれにも出場できる。

(6) リレー競技は (1 チーム 6 名以内) は、一校 1 チームとする。

10 参加資格

(1) 広島県中学校体育連盟に加盟する生徒で、学校長が参加を認めた者。

(2) 年齢は、平成 1 9 年 4 月 2 日以降に生まれた者に限る。

(3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、その年度の 6 月 3 0 日までに各郡市の中学校体育連盟を通して広島県中学校体育連盟に申し出ること。

- (4) 引率・監督は当該校の校長・教員・部活動指導員※とする
(※ 部活動指導員とは学校教育法施行規則第78条の2に示されている者とする)
- (5) 大会引率者の特例
- ① 広島県中学校体育大会（県選手権）の引率特例措置規程にもとづき、当該校の校長より申請され、広島県中学校体育連盟会長が認めた保護者または地域のスポーツ指導者。
 - ② 参加を希望する学校は、広島県中学校体育大会（県選手権）の引率特例措置規程および細則を遵守すること。
 - ③ 大会引率の特例で出場する学校は「大会引率の特例申請書」を申込書と一緒に提出すること。
 - ④ コーチをつけることは、認められない。
- (6) 学校教育法第134条の各種学校（1条校以外）に在籍し、各郡市中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
- (7) 本大会に出場するチーム・選手の引率者・監督・部活動指導員・外部コーチ・トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。校長は、この点を確認して大会申し込みを作成する。なお、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導処置を受けていないこととする。
- (8) 参加資格の特例
学校教育法第134条の各種学校（1条校以外）に在籍し、各郡市中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。
- (9) 2022年度の日本陸連並びに広島県中体連登録選手であること。（各校とも、5月31日（火）までに日本陸連への登録と陸協登録料の納入を済ませてください。）

※期日厳守のこと

11 大会負担金

- (1) 登録選手1人につき、1,200円とする。

(2) 納入方法

ア. 参加申込と同時に、各郡市中体連に納入すること。

イ. 納入方法については、各郡市中体連の定めによる。

ウ. 各郡市中体連はとりまとめて、県中体連が指定する口座に振り込むこと。

※ 広島市の学校は、負担金を今回は6/21（火）の通信大会プログラム編成会議の際に持参する。

※ 通信大会に出場する選手がいない場合は、28日（火）の監督会議に持参のこと。

12 競技規則

- (1) 2022年度日本陸上競技連盟競技規則と大会要項・競技注意事項により運営する。
競技規定 TR16により、不正スタートをした競技者は1回で失格とする。
- (2) ハードルの高さ・インターバルは次の通りとする。
- | | | | | |
|---------|----|--------|--------|------------------|
| 男子110mH | 高さ | 91.4cm | インターバル | 13m72-9m14-14m02 |
| 女子100mH | 高さ | 76.2cm | インターバル | 13m00-8m00-15m00 |
- (3) 砲丸投げは男子5.0kg（四種競技は4.0kg）、女子2.72kgを使用する。
- (4) 棒高跳用ポールは、各学校で準備するものとする。
- (5) 競技場は全天候型なので、競技に使用するスパイクピンは全天候型のものとし、9mm以下を使用すること。（走高跳は12mm以下）
- (6) 競技者は、胸・背部に学校名のアスリートビブス（16cm×24cmを標準）を正しくつけること。アスリートビブスのない者は出場できない。（走高跳・走幅跳・棒高跳については、胸・背部のどちらか一方でも可）旧規格（20mm×24mm）でも可
- (7) 走高跳および棒高跳の競技開始の高さは別に定める。
- (8) 競技用シューズの扱いは、投てき種目以外はTR5.5規定に則り、そのルールを適用する。（詳細は、競技注意事項を参照）

13 表彰

- (1) 男女別優勝校に優勝旗を、上位8校に賞状を授与する。
- (2) 男女リレーの優勝校には、優勝カップを授与する。
- (3) 各種目の8位までに賞状を授与する。（リレーも8位まで）

14 参加申込

- (1) 各学校とも所定の申込一覧表と個人票を提出する。個人票には必ず記録を記入すること。なお、参加制限(2)によって申し込む場合は参加標準記録を突破した大会と記録を必ず朱書し個人票は切り離し上部を男子は黒、女子は赤でぬること。

※ 本年度も、大会の申込みシートは、「広島陸上競技協会 HP の競技会・行事日程の県選手権大会の欄」並びに「広島県中体連 HP」の「各種様式」の部分に掲載してある「R4年度陸上登録・大会申込様式」の部分に「通信」「県選」といった各種大会の申込シートがあります。（要項もそれぞれのHPにありますのでダウンロード願います）

※ 本年度の県の選手登録データを説明に沿って貼り付けていただくと、自動的に申込一覧表や個票もデータを入れると作成されるようになっていきますので、これにデータを打ち込み、申込一覧表や個票を作成願います。

※ 昨年度の競技日程（タイムテーブル）は、要項といっしょにアップされます。

- (2) 県中体連選手登録をしていない選手は、申込締切までに追加登録をしておくこと。
 (3) 各郡市専門委員長は、参加申込書と個人票を集約し、参加数集約表に必要事項を記入して一緒に地区専門委員長へ提出する。

(4) 競技順序・大会連絡事項・競技役員構成等は、県中体連 HP で確認すること。

(5) 申込〆切 6月14日（火） 各郡市専門委員長 必着

↓
6月15日（木） 各地区専門委員長（◎印）
 （6月17日（金） 県委員長にメール送信）

(6) 広島市出場校監督会議 6月28日（火） 14:00～ 〔広島市参加校顧問参加〕

※準備委員会 6月28日（火） 12:00～

エディオンスタジアム広島 〒731-3167 広島市安佐南区大塚西5-1-1

TEL082-848-8484

※ 各地区専門委員長と開催郡市陸上競技部顧問は必ず出席すること。

15 申込先

広島 大竹・廿日市	◎祇園 竹川 雄一 ◎大野東 中次 伸彦	福山 府中 神石高原	◎鷹取 白神 一輝 府中第一 木村 紗希 神石三和 金尾 祐希
安芸高田 山 県	吉 田 相田健太郎 ◎千代田 倉橋 勇樹	豊田・竹原 尾 道	忠海学園 内尾 礼子 ◎高 西 仁井 大輔
呉 安芸・江田島 東広島	横 路 新谷 企予子 ◎熊 野 平岡 健太郎 八本松 有木 基子	三 原 世 羅	本 郷 若杉 厚至 世 羅 高橋 謙太
三 次 庄 原	十日市 前田 直斗 ◎比 和 見越 勇太		

※ 各郡市専門委員長は、関係学校の申込一覧表と個人票を受け付けた後、確認と集計を完了し、各地区専門委員長（◎印）まで送付すること。

※ 申込一覧表ならびに個人票の中の名前には、必ずフリガナを記入すること。

16 宿泊申込

(1) 期 限 6月17日（金）

(2) 申込先 ホテルニューまつお 〒732-0056 広島市南区上大須賀町14-9
TEL（082）262-3141 FAX（082）261-2259

(3) 宿泊費 1泊2食 6,800円（税別） 弁当代 700円（お茶付き税込み）

17 その他

(1) 本大会において下記の標準記録を突破した者は、第49回全日本中学校陸上競技選手権大会に出場できるものとする。

(2) 本大会のプログラム編成後、本大会の正式な「競技日程」「競技注意事項」「連絡事項」「審判構成」等を県中体連HPならびに広島陸上競技協会HPに掲載するので参加校で確認すること。

【第49回全日本中学校陸上競技選手権大会】

- ① 開催都道府県 福島県（福島市）
- ② 会 場 あづま総合運動公園 陸上競技場
- ③ 会 期 令和4年8月18日（木）～21日（日）
- ④ 参加標準記録（47回大会より、1人1種目〔リレーを除く〕の参加になります）

共 通 男 子	13種目	共 通 女 子	10種目
100m	11"20	100m	12"53
200m	22"75	200m	25"80
400m	51"60	800m	2'16"50
800m	2'00"50	1500m	4'38"00
1500m	4'08"50	100mH	14"80
3000m	8'57"00	4×100mR	都道府県代表1校
110mH	15"00	走 高 跳	1m60
4×100mR	都道府県代表1校	走 幅 跳	5m45
走 高 跳	1m85	砲 丸 投	12m50
棒 高 跳	4m00	四種競技	2630点
走 幅 跳	6m55		
砲 丸 投	13m00		
四種競技	2500点		

- (2) 本大会において、上位から3人が第56回中国中学校陸上競技選手権大会に出場できるものとする。（リレーは1チーム6名）なお、3位が複数の場合には抽選で決定する。中国大会の出場権を得た者は出場すること。（参加申し込み後の疾病や傷害等による欠場は除く。）
- (3) 中国大会の男女リレーの代表校は、本大会の優勝校とする。なお、開催県のみ上位3チームが出場できる。
- (4) 中国大会の開催県、会場、会期については別紙を参照すること。
- (5) 中国大会は県対抗の大会であり、県選手団として参加する。県選手団は、大会期間中の行動を共にし、結団式・合同練習会には参加すること。なお、中国大会結団式・合同練習会は、7月27日（水）にエディオンスタジアム広島で行うので、中国大会参加者および引率者は、必ず参加すること。
- (6) 個人情報のうち、大会運営に必要な選手名・学年・所属について公開します。尚、報道機関に記録の提供を求められた際には記録の提供をします。参加校にあってはその旨を承諾のうえ参加申込みを行うこと。
- (7) 会期中の悪天候等への対応について
 - 午前6時に气象台より開催地に警報が発表されたときは、大会の運営を原則として見合わせる。（県中体連必携の規定に則る）
 - ・警報の内容によって開催地には特に影響がないときは、開催地実行委員会が安全を確認し、競技役員が安全確保に配慮の上、実施することができる。開催の有無は、午前7時に県中体連ホームページに掲載する。
 - ・競技中に警報が発表されたときは、競技の実施を中断するなどの緊急安全対策を講じる。
 - 注1 選手だけでなく、競技役員・生徒役員等も含めて安全対策を考える。
 - 注2 状況を常に関係者（引率者）に情報提供を行う。
- (8) 中国大会出場者は以下の手続きで、中国大会負担金を事前納入すること。
 - ①登録選手1人につき、2,000円とする。
 - ②参加負担金納入は、陸上競技の場合は、7/27（水）の中国大会結団式に持参・納入する。
 - ② 納入方法については、各競技専門委員会の定めによる。
 - ④各競技専門委員会はとりまとめて、県中体連が指定する口座に振り込むこと。
- (9) 問い合わせ等については、先に各地区専門委員長に問い合わせ、そこから下記まで連絡すること。

広島県中学校体育連盟 陸上競技専門委員会 委員長 竹川 雄一 広島市立祇園中学校 TEL082-874-0055

18 感染症対策

(6月下旬に、再度、その頃の新型コロナウイルス感染状況を踏まえて、最終的な対応を示しますので、変更がある場合は、各地区から連絡があり次第、県中体連 HP 並びに広島陸協 HP にて、詳細を確認願います。)

- (1) 本大会は、日本陸連「陸上競技活動再開についてのガイダンス」並びに広島県中学校体育連盟の通知(ホームページ掲載)に従って、対策を十分に講じた上で開催する。
ガイダンス最新版は、日本陸連ホームページに掲載されているので、大会参加者は必ず事前確認し感染症対策を徹底したうえで参加すること。
- (2) 参加申込書の提出をもって、次の内容について、承諾をいただいたものとして対応する。
大会参加者等(部員、顧問等、保護者)が、大会期間中及び大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス陽性者となった場合、学校長を通して速やかに県中体連事務局に報告する。また、県中体連事務局は、会場等で同一空間に居た者の在籍する学校長に対し、陽性者が発生したことについて情報提供を行う。
- (3) 今後の感染状況の変化によりガイダンスが更新された場合、大会要項を変更する可能性があるので、了承の上で申し込むこと。
- (4) 大会1週間前～大会後2週間までの事前・事後の取り組みとして、以下が必要である。

(競技者)

- 「同意書」を保護者が記入して、各校の顧問に提出し、学校が保管する。
- 「体調管理チェックシート」【大会前/提出用】に記入する。当日受付に提出する。
2日間大会に参加する場合、1日目は提示し、持ち帰り、2日目に提出する。
- 「体調管理チェックシート」【大会後/個人管理用】に記入する。大会終了後各自で1ヶ月間保管しておく。

(引率者・大会役員・競技審判・生徒役員の大会関係者・保護者)

- 「体調管理チェックシート」【大会前/提出用】に記入する。当日受付に提出する。
2日間大会に参加する場合、1日目は提示し、持ち帰り、2日目に提出する。
- 「体調管理チェックシート」【大会後/個人管理用】に記入し、大会終了後各自で1ヶ月間保管しておく。

<それぞれの準備必要書式>

様式	選手(部員)	引率者	大会役員・審判等関係者・保護者
同意書	必要		
体調管理チェックシート【大会前/提出用】	必要	必要	必要
体調管理チェックシート【大会後/個人管理用】	必要	必要	必要

※「体調管理チェックシート」全員必要

※大会役員・審判員を含め必要書式をダウンロードして記入のうえ、大会当日審判受付にて提出すること。

※大会当日、来場者は検温を行う。検温が終了した人にはリストバンドを渡します。

(6) 本大会の観戦について

本大会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策により、安心・安全な大会実施を基本として運営を進めるため、大会当日の観戦について現段階では、エディオンスタジアム広島の観戦スタンドに入れるのは選手と指導者(引率者)、選手1人につき2名までの保護者・同伴者(保護者・家族、同行の子供も1名とする)とします。また、ウォーミングアップ場には選手と指導者以外は入れません。

今後の広島県の新型コロナウイルス感染状況を観察していく中で、当日の観戦について等も含めて、再度、運営の詳細を決定していきますので、後日、広島陸協 HP 並びに県中体連 HP に掲載の「競技注意事項・連絡事項」をご覧ください、大会当日の動きについてご確認願います。